

福井県感染症発生動向調査速報

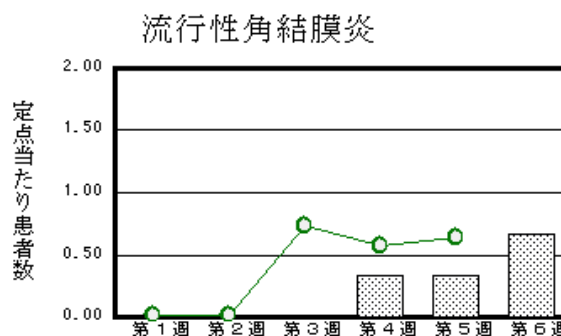
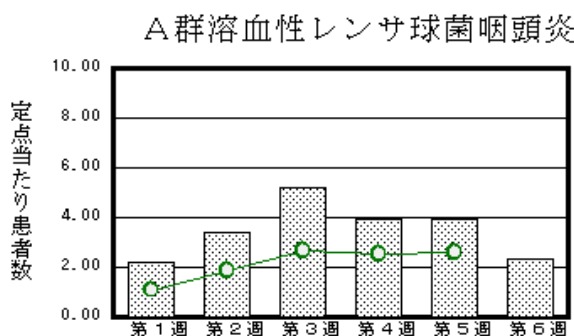
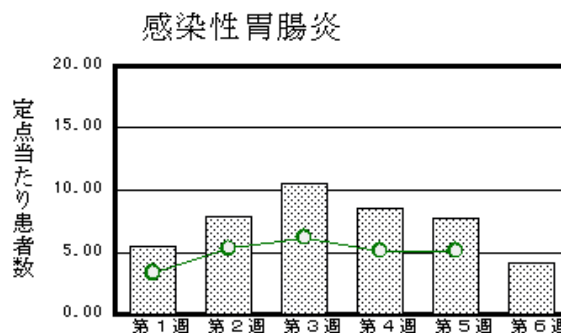
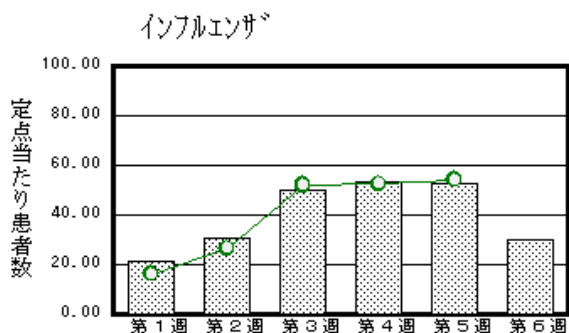
<<平成30年>>

<週報> 第6週 (平成30年2月5日～2月11日)
 <月報> 1月 (平成30年1月1日～1月31日)

発行日：平成30年2月15日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ959名(29.97名) ②感染性胃腸炎92名(4.18名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎52名(2.36名) ④流行性角結膜炎2名(0.67名) ⑤咽頭結膜熱11名(0.50名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(959名) ②感染性胃腸炎(92名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(52名) ④咽頭結膜熱(11名) ⑤RSウイルス感染症(10名)
- 【インフルエンザ】報告数は959名です。定点当たり報告数は減少しました(52.78名→29.97名)。地域別にみると、二州地区50.00名、奥越地区37.67名、坂井地区30.33名、丹南地区29.88名、若狭地区28.67名、福井地区20.91名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は92名です。定点当たり報告数は減少しました(7.77名→4.18名)。地域別にみると、二州地区6.33名、福井地区5.57名、丹南地区4.40名、坂井地区3.33名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は52名です。定点当たり報告数は減少しました(3.95名→2.36名)。地域別にみると、丹南地区4.00名、二州地区3.67名、福井地区2.00名、奥越地区1.50名、坂井地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は2名です。定点当たり報告数は増加しました(0.33名→0.67名)。地域別にみると、福井地区1.00名となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第4週号(1月22日～1月28)要点

発生動向総覧	<第4週>インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報<速報記事>2017/18シーズンの山形系統のB型インフルエンザ流行状況-横浜市(1/30更新) ◆海外感染症情報 ポリオ・ワクチンの接種への取り組み-アフガニスタン/麻しん排除への東南アジア6か国会議/マラリアの発生状況-アメリカ大陸/黄熱のワクチン接種キャンペーン-ナイジェリア/コロナウイルスによる中東呼吸器症候群の発生状況(更新2) ◆その他 ノロウイルス等検出状況 2017/18シーズン(2018年2月4日現在報告数)/感染症発生動向調査年別一覧表-2016-/感染症発生動向調査事業年報-2016-
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:梅毒2名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第6週 平成30年2月5日(月)～平成30年2月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(5週)
インフルエンザ [*] (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)	230 20.91	91 30.33	113 37.67	239 29.88	200 50.00	86 28.67	959 29.97	1689 52.78	268811 54.33
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	6 0.86			4 0.80			10 0.45	8 0.36	1420 0.45
	咽頭結膜熱	5 0.71	3 1.00		3 0.60			11 0.50	6 0.27	984 0.31
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	14 2.00	3 1.00	3 1.50	20 4.00	11 3.67	1 0.50	52 2.36	87 3.95	8245 2.61
	感染性胃腸炎	39 5.57	10 3.33	1 0.50	22 4.40	19 6.33	1 0.50	92 4.18	171 7.77	16159 5.11
	水痘		2 0.67		2 0.40			4 0.18		796 0.25
	手足口病	1 0.14					1 0.50	2 0.09	5 0.23	564 0.18
	伝染性紅斑									223 0.07
	突発性発しん	3 0.43						3 0.14	7 0.32	964 0.30
	ヘルパンギー ナ									53 0.02
	流行性耳下腺 炎				3 0.60			3 0.14	4 0.18	463 0.15
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			11 0.02
	流行性角結膜 炎	2 1.00						2 0.67	1 0.33	449 0.64
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	14 0.03
	無菌性髄膜炎									6 0.01
	マイコプラズマ肺 炎									71 0.15
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)								1 0.17	5 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									38 0.08
	インフルエンザ (入院患者数)	19 9.50		1 1.00	3 3.00		4 4.00	27 4.50	22 3.67	2018 4.33

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第6週 平成30年2月5日(月)～平成30年2月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	2	～5ヶ月	5			6	1						～5ヶ月									
～11ヶ月	11	～11ヶ月	2	1		2							～11ヶ月									
1歳	48	1歳	2	5	1	26				1			1歳								2	
2歳	56	2歳	1	2	6	7		1		2			2歳								3	
3歳	65	3歳		1	9	11	1						3歳									
4歳	69	4歳		1	9	6						2	4歳									
5歳	67	5歳		1	7	6	1						5歳								1	
6歳	71	6歳			10	4		1				1	6歳									
7歳	68	7歳			3	6							7歳									
8歳	55	8歳			2	4	1						8歳									
9歳	55	9歳			2	2							9歳									
10～14歳	129	10～14歳			2	8							10～14歳									
15～19歳	37	15～19歳											15～19歳									
20～29歳	24	20歳以上			1	4							20～29歳									
30～39歳	41												30～39歳		1							
40～49歳	44												40～49歳		1						1	
50～59歳	23												50～59歳								1	
60～69歳	30												60～69歳								1	
70～79歳	23												70歳以上								18	
80歳以上	41																					
合 計	959	合 計	10	11	52	92	4	2		3		3	合 計		2						27	
前期計	1689	前期計	8	6	87	171		5		7		4	前期計		1	1			1		22	
当期間/前期	0.57	当期間/前期	1.25	1.83	0.6	0.54	***	0.4	***	0.43	***	0.75	当期間/前期	***	2		***	***		***	1.23	
増減数	-730	増減数	2	5	-35	-79	4	-3		-4		-1	増減数		1	-1			-1		5	

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1		6	1				2	7	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	1	1		6	1				2	7	6	17	4		21
前期計	5	4	3		3	2	1	1		7	7	6	14	8		22
当期間/前期		0.25	0.33	***	2	0.5			***	0.29	1		1.21	0.5	***	0.95
増減数		-3	-2		3	-1	-1	-1		-5			3	-4		-1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50		3.00	0.50				1.00	3.50	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.20		1.20	0.20				0.40	1.40	6	2.83	0.67		3.50
全国1月	980	0.97	1.05	0.28	0.47	0.26	0.16	0.56	0.14	2.07	1.82	474	2.85	0.40	0.02	3.27

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳													1			1
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳													1			1
20歳～24歳														1		1
25歳～29歳		1	1		1					1	2					
30歳～34歳																
35歳～39歳																
40歳～44歳					1	1				1	1		1			1
45歳～49歳																
50歳～54歳													1			1
55歳～59歳					2						2		1			1
60歳～64歳					1						1					
65歳～69歳					1						1		2			2
70歳以上													10	3		13
合計		1	1		6	1				2	7		17	4		21
前期計		4	3		3	2	1	1		7	7		14	8		22
当期間/前期		0.25	0.33	***	2	0.5			***	0.29	1		1.21	0.5	***	0.95
増減数		-3	-2		3	-1	-1	-1		-5			3	-4		-1

***は前期計が"0"のとき